

事業評価に係るバックデータ

- ①一般国道497号(西九州自動車道)松浦佐々道路
- ②一般国道10号高江拡幅

①一般国道497号(西九州自動車道)松浦佐々道路

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
国道497号	松浦佐々道路	19.1km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,400～13,400	2	九州地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	760億円	123億円	883億円
基準年における 現在価値 (C)	585億円	36億円	621億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	49億円	5.2億円	4.3億円	59億円
基準年における 現在価値 (B)	656億円	69億円	58億円	782億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.3
経済的純現在価値（事業全体）	162億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,400～13,400	±10%	1.1～1.4
事業費	760億円	±10%	1.2～1.4
事業期間	10年	±20%	1.2～1.4

交通状況の変化

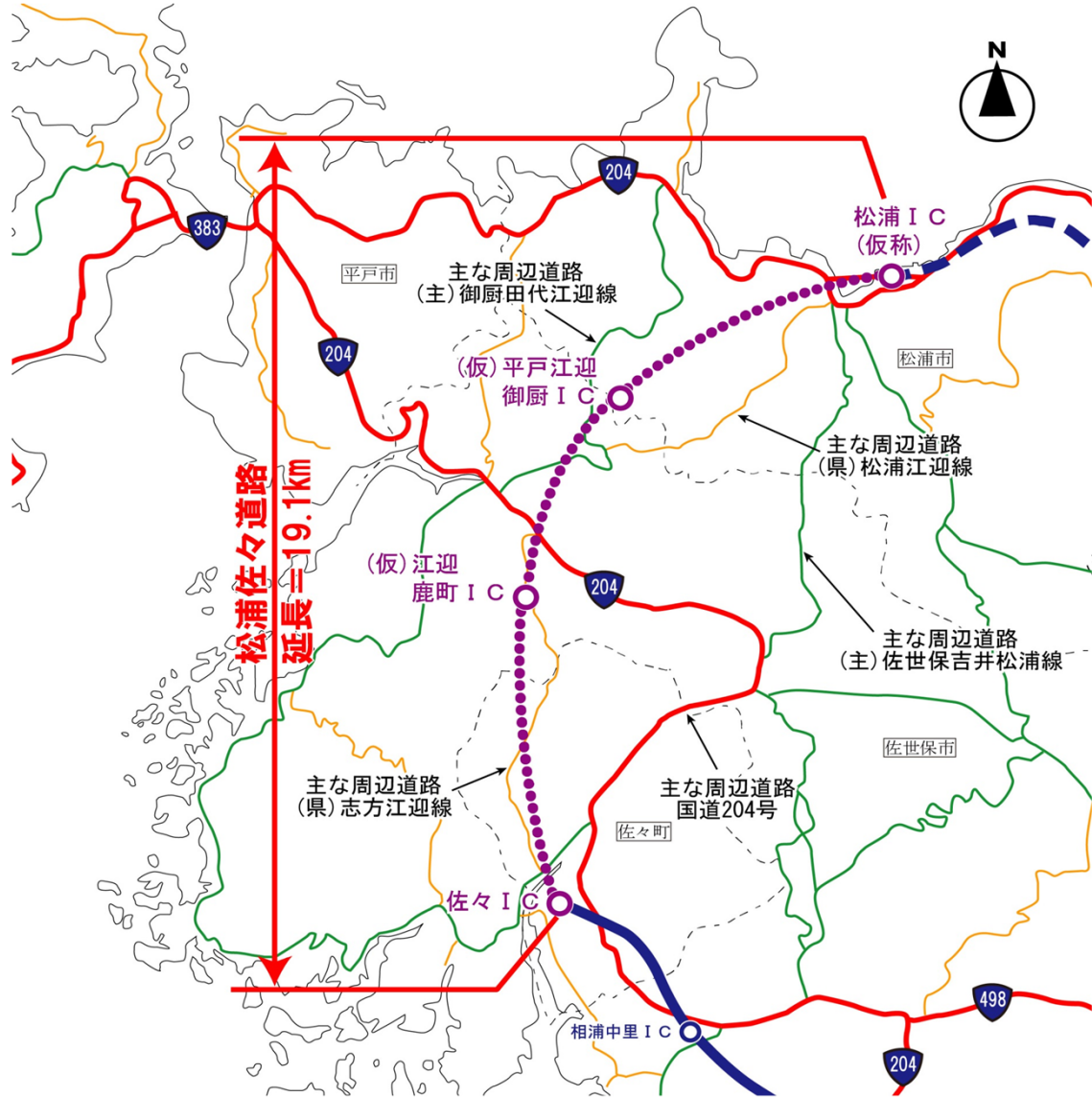
様式-3①

事業名：国道497号 松浦佐々道路

(推計時点 H42年) (事業全体)

			整備なし(A)	整備あり(B)		
①新設・改築道路 松浦佐々道路 19.1km	交通量	[台/日]	0.00	11,600		
	走行時間	[分]	0.00	14		
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	29		
②主な周 辺道路	国道204号 : 43.5km	交通量	[台/日]	7,100	4,200	
		走行時間	[分]	81	78	
		走行時間費用	[億円/年]	102	57	
	(主)佐世保吉井松浦 線 : 9.0km	交通量	[台/日]	5,100	2,500	
		走行時間	[分]	15	15	
		走行時間費用	[億円/年]	13	6.8	
	(県)志方江迎線 : 8.5km	交通量	[台/日]	7,400	300	
		走行時間	[分]	15	15	
		走行時間費用	[億円/年]	19	0.85	
	(県)松浦江迎線 : 8.0km	交通量	[台/日]	1,600	300	
		走行時間	[分]	15	15	
		走行時間費用	[億円/年]	4.1	0.72	
	(主)御厨田代江迎線 : 3.1km	交通量	[台/日]	1,400	800	
		走行時間	[分]	6.2	6.2	
		走行時間費用	[億円/年]	1.5	0.87	
	③その他道路合計 : 1,298.7km		走行時間費用	[億円/年]	2,190	2,186
				走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
	合計：1,389.9km		走行時間短縮便益 [億円/年]	2,330	2,281	48

事業名：国道497号 松浦佐々道路



費用便益分析の条件

事業名：国道497号 松浦佐々道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/> ()
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である	<input type="checkbox"/>
	山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他() 簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
	とり止め交通を考慮する		<input type="checkbox"/>	
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	考慮する 場合のみ	採用した冬期日数	() 日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
冬期の走行速度と交通容量の関係				
設定の考え方を記載				
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行 経費減少・交通事故 減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：国道497号 松浦佐々道路

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費(過去3年間:H22~H24)に基づく	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
その他			
4. その他			

費用の現在価値算定表

箇所名: 国道497号 松浦佐々道路 (事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-10年目	H 26	0.9615	92.1	0.95	0.92		
-9年目	H 27	0.9246	92.1	8.58	7.94		
-8年目	H 28	0.8890	92.1	55.31	49.17		
-7年目	H 29	0.8548	92.1	76.29	65.22		
-6年目	H 30	0.8219	92.1	95.37	78.38		
-5年目	H 31	0.7903	92.1	109.67	86.67		
-4年目	H 32	0.7599	92.1	115.39	87.69		
-3年目	H 33	0.7307	92.1	117.30	85.71		
-2年目	H 34	0.7026	92.1	104.90	73.71		
-1年目	H 35	0.6756	92.1	76.29	51.54		
供用開始年次	H 36	0.6496	92.1			2.47	1.60
1年目	H 37	0.6246	92.1			2.47	1.54
2年目	H 38	0.6006	92.1			2.47	1.48
3年目	H 39	0.5775	92.1			2.47	1.42
4年目	H 40	0.5553	92.1			2.47	1.37
5年目	H 41	0.5339	92.1			2.47	1.32
6年目	H 42	0.5134	92.1			2.47	1.27
7年目	H 43	0.4936	92.1			2.47	1.22
8年目	H 44	0.4746	92.1			2.47	1.17
9年目	H 45	0.4564	92.1			2.47	1.13
10年目	H 46	0.4388	92.1			2.47	1.08
11年目	H 47	0.4220	92.1			2.47	1.04
12年目	H 48	0.4057	92.1			2.47	1.00
13年目	H 49	0.3901	92.1			2.47	0.96
14年目	H 50	0.3751	92.1			2.47	0.93
15年目	H 51	0.3607	92.1			2.47	0.89
16年目	H 52	0.3468	92.1			2.47	0.86
17年目	H 53	0.3335	92.1			2.47	0.82
18年目	H 54	0.3207	92.1			2.47	0.79
19年目	H 55	0.3083	92.1			2.47	0.76
20年目	H 56	0.2965	92.1			2.47	0.73
21年目	H 57	0.2851	92.1			2.47	0.70
22年目	H 58	0.2741	92.1			2.47	0.68
23年目	H 59	0.2636	92.1			2.47	0.65
24年目	H 60	0.2534	92.1			2.47	0.63
25年目	H 61	0.2437	92.1			2.47	0.60
26年目	H 62	0.2343	92.1			2.47	0.58
27年目	H 63	0.2253	92.1			2.47	0.56
28年目	H 64	0.2166	92.1			2.47	0.53
29年目	H 65	0.2083	92.1			2.47	0.51
30年目	H 66	0.2003	92.1			2.47	0.49
31年目	H 67	0.1926	92.1			2.47	0.48
32年目	H 68	0.1852	92.1			2.47	0.46
33年目	H 69	0.1780	92.1			2.47	0.44
34年目	H 70	0.1712	92.1			2.47	0.42
35年目	H 71	0.1646	92.1			2.47	0.41
36年目	H 72	0.1583	92.1			2.47	0.39
37年目	H 73	0.1522	92.1			2.47	0.38
38年目	H 74	0.1463	92.1			2.47	0.36
39年目	H 75	0.1407	92.1			2.47	0.35
40年目	H 76	0.1353	92.1			2.47	0.33
41年目	H 77	0.1301	92.1			2.47	0.32
42年目	H 78	0.1251	92.1			2.47	0.31
43年目	H 79	0.1203	92.1			2.47	0.30
44年目	H 80	0.1157	92.1			2.47	0.29
45年目	H 81	0.1112	92.1			2.47	0.27
46年目	H 82	0.1069	92.1			2.47	0.26
47年目	H 83	0.1028	92.1			2.47	0.25
48年目	H 84	0.0989	92.1			2.47	0.24
49年目	H 85	0.0951	92.1	-21.69	-2.06	2.47	0.23
合計				738.39	584.89	123.33	35.80
単純事業費計				760.08		123.33	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算
 制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：国道497号 松浦佐々道路（事業全体）

Table with columns: 年度(暦年), 年次, 総走行キロの年次別伸び率, 割引率(A), GDP, 走行時間短縮便益(億円), 走行経費減少便益(億円), 事故減少便益(億円), 合計. Rows include years from H 26 to H 85 and a total row.

全体事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道497号	松浦佐々道路	2	19.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					64,802	
	改良費				13,271	
		土工	m ³	4,547,910	4,991	切土(2,161,869m ³)、盛土(1,785,780m ³)、捨土工(600,261m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	317,556	585	深層混合処理工(300,000m ³)、浅層混合処理工(17,556m ³)
		法面工	m ²	286,201	1,964	切土法面(105,723m ²)、盛土法面(175,137m ²)、地すべり対策工(5,341m ²)
		擁壁工	式	1	2,351	ブロック積擁壁、もたれ式擁壁、L型擁壁、補強土壁
		管渠工	m	1,005	177	
		函渠工	m	809	1,047	
		排水工	m	12,726	983	
		中央分離帯工	m	19,048	527	
		雑工	式	1	646	
	橋梁費				19,914	
		100m以上	m	2,853	17,667	連続高架橋8橋、鋼橋2橋
		100m未満	m	645	2,247	鋼橋1橋、跨道橋10橋
	トンネル費				23,921	
		NATM	m	6,334	23,921	
		シールド	m			
	IC費				4,235	
		IC	箇所	4	4,235	
		JCT	箇所			
	舗装費				1,751	
		車道舗装	m ²	200,330	1,751	土工区間延長(橋梁、トンネル区間以外):9,609m
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				1,710	
		交通管理施設工	式	1	1,710	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					3,565	
	用地費		m ²	463,266	2,169	
		宅地	m ²	21,020	387	
		田畑	m ²	177,420	1,384	
		山林・原野	m ²	264,826	397	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	1,396	
③間接経費					11,349	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
全体事業費					79,716	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用 1

全事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道497号	松浦佐々道路	2	19.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	19.1	3,550	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	9,400	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			12,950	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

②一般国道10号高江拡幅

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
国道10号	高江拡幅	2.8km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
44,200~44,300	4	九州地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	82億円	21億円	103億円
基準年における 現在価値 (C)	59億円	6.1億円	65億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	14億円	0.61億円	0.51億円	15億円
基準年における 現在価値 (B)	189億円	8.1億円	6.8億円	204億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	3.1
経済的純現在価値（事業全体）	139億円
経済的内部収益率（事業全体）	13%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【 事 業 全 体 】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	44,200～44,300	±10%	2.8 ～ 3.4
事業費	82億円	±10%	2.9 ～ 3.4
事業期間	10年	±20%	2.9 ～ 3.3

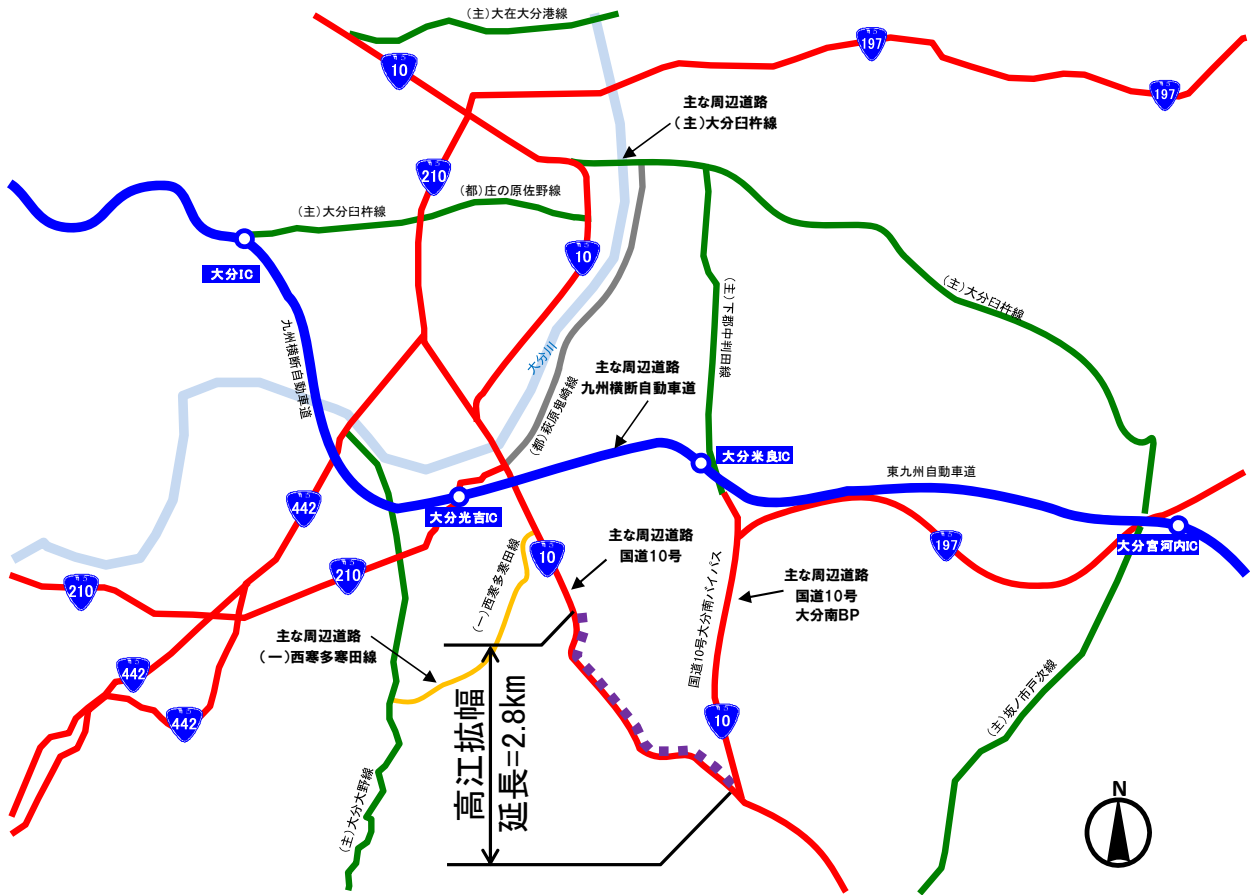
事業名：国道10号 高江拡幅

(推計時点 H42年)

(事業全体)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 高江拡幅：2.8km	交通量	[台/日]	33,100	44,300	
	走行時間	[分]	8.4	4.7	
	走行時間費用	[億円/年]	48	36	
②主な周辺道路	国道10号：1.7km	交通量	[台/日]	50,300	55,800
		走行時間	[分]	4.4	4.6
		走行時間費用	[億円/年]	39	44
	(主)大分臼杵線：1.5km	交通量	[台/日]	33,600	36,900
		走行時間	[分]	5.2	4.8
		走行時間費用	[億円/年]	33	31
	(一)西寒多寒田線：1.3km	交通量	[台/日]	12,400	10,500
		走行時間	[分]	6.2	6.4
		走行時間費用	[億円/年]	13	11
	国道10号大分南B P：0.7km	交通量	[台/日]	36,800	24,800
		走行時間	[分]	0.83	0.78
		走行時間費用	[億円/年]	5.3	3.4
	九州横断道(大分光吉IC~大分米良IC)：2.6km	交通量	[台/日]	19,000	16,800
		走行時間	[分]	1.7	1.7
		走行時間費用	[億円/年]	6.0	5.4
③その他道路合計：1,105.5km	走行時間費用	[億円/年]	3,188	3,187	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,116.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,332	3,318	14

事業名：国道10号 高江拡幅



費用便益分析の条件

事業名：国道10号 高江拡幅

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	その他の()	<input type="checkbox"/>
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
採用理由を記載		
その他の()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
とり止め交通を考慮する		<input type="checkbox"/>		
とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載				
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
冬期の走行速度と交通容量の関係				
設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：国道10号 高江拡幅

(4)

		項目	チェック欄
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費(過去3年間:H22~H24)に基づく。	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>
	その他		
4. その他			

費用の現在価値算定表

				維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名: 国道10号 高江拡幅(事業全体)				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	
				0.16	2.8	0.44	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-10年目	H 26	0.9615	92.1	0.50	0.48		
-9年目	H 27	0.9246	92.1	0.50	0.46		
-8年目	H 28	0.8890	92.1	1.00	0.89		
-7年目	H 29	0.8548	92.1	2.00	1.71		
-6年目	H 30	0.8219	92.1	5.00	4.11		
-5年目	H 31	0.7903	92.1	10.00	7.90		
-4年目	H 32	0.7599	92.1	15.00	11.40		
-3年目	H 33	0.7307	92.1	20.00	14.61		
-2年目	H 34	0.7026	92.1	14.00	9.84		
-1年目	H 35	0.6756	92.1	13.67	9.23		
供用開始年次	H 36	0.6496	92.1			0.42	0.27
1年目	H 37	0.6246	92.1			0.42	0.26
2年目	H 38	0.6006	92.1			0.42	0.25
3年目	H 39	0.5775	92.1			0.42	0.24
4年目	H 40	0.5553	92.1			0.42	0.23
5年目	H 41	0.5339	92.1			0.42	0.22
6年目	H 42	0.5134	92.1			0.42	0.22
7年目	H 43	0.4936	92.1			0.42	0.21
8年目	H 44	0.4746	92.1			0.42	0.20
9年目	H 45	0.4564	92.1			0.42	0.19
10年目	H 46	0.4388	92.1			0.42	0.18
11年目	H 47	0.4220	92.1			0.42	0.18
12年目	H 48	0.4057	92.1			0.42	0.17
13年目	H 49	0.3901	92.1			0.42	0.16
14年目	H 50	0.3751	92.1			0.42	0.16
15年目	H 51	0.3607	92.1			0.42	0.15
16年目	H 52	0.3468	92.1			0.42	0.15
17年目	H 53	0.3335	92.1			0.42	0.14
18年目	H 54	0.3207	92.1			0.42	0.13
19年目	H 55	0.3083	92.1			0.42	0.13
20年目	H 56	0.2965	92.1			0.42	0.12
21年目	H 57	0.2851	92.1			0.42	0.12
22年目	H 58	0.2741	92.1			0.42	0.11
23年目	H 59	0.2636	92.1			0.42	0.11
24年目	H 60	0.2534	92.1			0.42	0.11
25年目	H 61	0.2437	92.1			0.42	0.10
26年目	H 62	0.2343	92.1			0.42	0.10
27年目	H 63	0.2253	92.1			0.42	0.09
28年目	H 64	0.2166	92.1			0.42	0.09
29年目	H 65	0.2083	92.1			0.42	0.09
30年目	H 66	0.2003	92.1			0.42	0.08
31年目	H 67	0.1926	92.1			0.42	0.08
32年目	H 68	0.1852	92.1			0.42	0.08
33年目	H 69	0.1780	92.1			0.42	0.07
34年目	H 70	0.1712	92.1			0.42	0.07
35年目	H 71	0.1646	92.1			0.42	0.07
36年目	H 72	0.1583	92.1			0.42	0.07
37年目	H 73	0.1522	92.1			0.42	0.06
38年目	H 74	0.1463	92.1			0.42	0.06
39年目	H 75	0.1407	92.1			0.42	0.06
40年目	H 76	0.1353	92.1			0.42	0.06
41年目	H 77	0.1301	92.1			0.42	0.05
42年目	H 78	0.1251	92.1			0.42	0.05
43年目	H 79	0.1203	92.1			0.42	0.05
44年目	H 80	0.1157	92.1			0.42	0.05
45年目	H 81	0.1112	92.1			0.42	0.05
46年目	H 82	0.1069	92.1			0.42	0.04
47年目	H 83	0.1028	92.1			0.42	0.04
48年目	H 84	0.0989	92.1			0.42	0.04
49年目	H 85	0.0951	92.1	-13.50	-1.28	0.42	0.04
合計				68.17	59.35	20.96	6.08
単純事業費計				81.67		20.96	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

全体事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道10号	高江拡幅	4	2.8km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額(百万円)	備考
①	工事費				4,032	
	改良費				2,222	
		土工	m ³	404,642	1,069	切土(202,321m ³)、盛土(3,930m ³)、捨土(198,391m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	38,464	143	
		法面工	m ²	12,438	457	切土法面
		擁壁工	式	1	187	ブロック積、L型擁壁、重力式擁壁、補強土壁工
		管渠工	m	35	4	
		函渠工	m	53	42	3基
		排水工	m	9,742	196	
		中央分離帯工	m	2,306	37	
		雑工	式	1	87	
	橋梁費				483	
		100m以上	m	-	-	
		100m未満	m	48	483	2橋
	トンネル費					
		NATM	m	-	-	
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費					
		IC	箇所	-	-	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				658	
		車道舗装	m ²	45,357	579	
		歩道舗装	m ²	22,816	79	
	付帯施設費				669	
		交通管理施設工	式	1	669	標識工、防護柵工、植栽帯工、道路照明、区画線工
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費				2,947	
	用地費		m ²	43,352	1,350	
		宅地	m ²	23,513	1,152	
		田畑	m ²	-	-	
		山林・原野	m ²	19,839	198	
		その他	m ²	-	-	
	補償費		式	1	1,597	
③	間接経費		式	1	1,529	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
	全体事業費				8,508	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道10号	高江拡幅	4	2.8km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.8	450	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	1,750	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			2,200	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。